

インテリア建材 片開きドア・親子ドア・トイレドア 施工要領書

このたびは、弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立ておよび取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

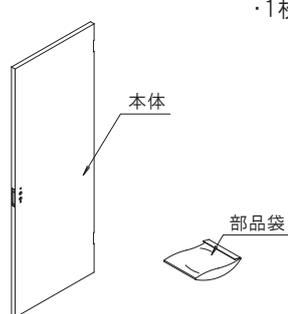
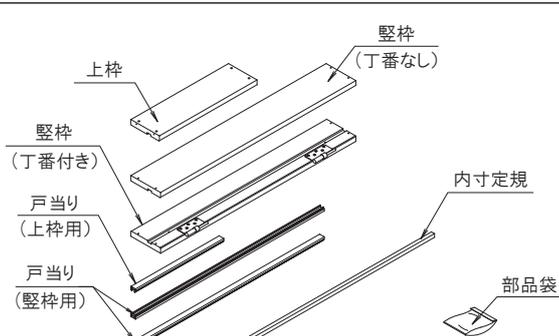
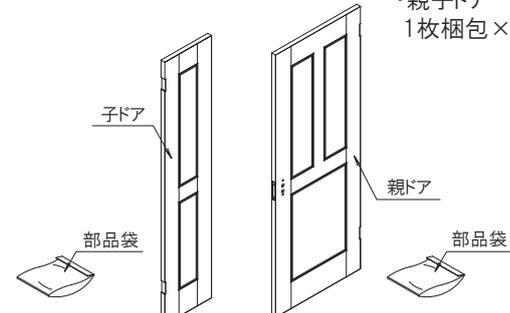
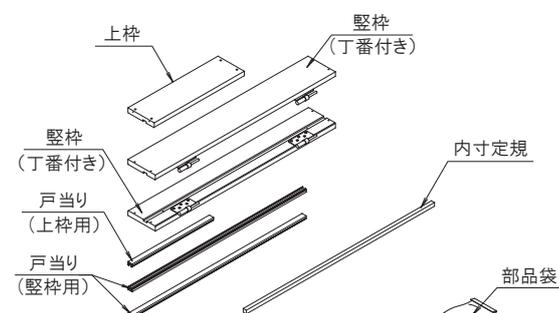
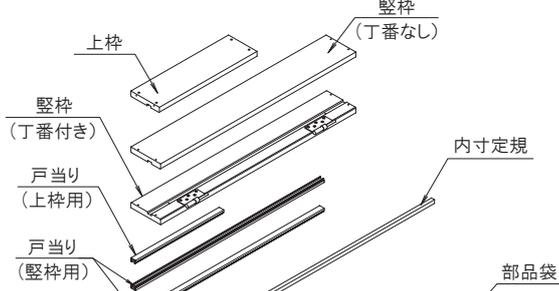
① 組み立て・取り付け上の注意事項

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

- ・片開きドア・親子ドア・トイレドア以外への転用および改造は行なわないでください。
- ・指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ・ねじ止め・釘打ち箇所は指定してあるねじ釘を全て確実に止めてください。
- ・組み立て、取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉動作や施錠が正常に行なうことができることおよび使用上の不具合がないか確認してください。
- ・施錠した状態で枠と本体間等に隙間が生じていないか、ご確認ください。不具合がある場合は確実に建付け調整を実施してください。
- ・引渡前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
- ・現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- ・本製品のねじ締め付け時には、クラッチ付ドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじの頭が破損したり、つぶれたり、ねじが空回りしたりします。

② 梱包内容の確認

- ・開梱時に種類と数量を確認してください (部品袋の内容にもご注意ください)。
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合には、販売店または弊社までご連絡ください。

	本 体	枠
<p>片開きドア トイレドア (下枠調整無し)</p>	<p>・1枚梱包</p> 	
<p>親子ドア</p>	<p>・親子ドア 1枚梱包×2</p> 	
<p>トイレドア (下枠調整有り)</p>	<p>・1枚梱包</p> 	

●オプション 沓ずり

	MDF沓ずり	埋込み沓ずり
片開きドア トイレドア (下枠調整無し)	<p>沓ずり 補助材 部品袋</p>	<p>又は</p> <p>沓ずり 目板 部品袋</p>
親子ドア	<p>沓ずり 補助材 部品袋</p>	<p>又は</p> <p>沓ずり 目板(2本) 部品袋</p>
トイレドア (下枠調整有り)	<p>沓ずり 下枠調整材 補助材 部品袋</p>	

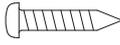
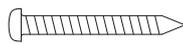
●オプション ケーシングセット

<p>L型タイプ</p> <p>堅用 堅用 上用</p>	
	又は
<p>化粧タイプ</p> <p>堅用 堅用 上用</p>	

●枠部品袋詳細

タイプ	部品	枠組み立て用木ねじ	躯体取り付け用木ねじ	(※)ホールシール	フランス落とし受けツボ 取り付け用木ねじ	丁番用カバー	施工要領書
	呼称	<p>専用木ねじ 3.8×51×8</p>	<p>木ねじ皿 3.8×51×8 (在来住宅用のみ同梱)</p>	<p>(集合住宅用薄壁タイプ のみ同梱)</p>	<p>木ねじ皿 3.5×13×7 2本</p>		
片開きドア トイレドア (下枠調整無し)	6520	4本	H20タイプ 12本	1枚	1セット	2個	1冊
	7220						
	7320						
	7323						
	7520						
	7523						
	7820						
	7823						
親子ドア	1120		13本				
	1123		15本				
トイレドア (下枠調整有り)	6520		14本			2個	

●本体部品袋詳細

部品	丁番取り付け用ねじ		
			
タイプ	タッピン1種なべ 4×25×7	小ねじなべ 4×20×7	タッピン1種なべ 4×40×7
片開きドア トイレドア (下枠調整無し)	木扉のみ 8本	アルミ框扉のみ 8本	9Dタイプのみ 8本
親子ドア	16本	16本	16本
トイレドア (下枠調整有り)	8本	—	—

●オプション MDF沓ずり部品袋詳細

部品	枠組み立て用木ねじ	
	タイプ	呼称
		
		専用木ねじ 3.8×51×8
片開きドア トイレドア (下枠調整無し)	65	4本
	72	
	73	
	75	
	78	
	82	
	87	
親子ドア	11	
トイレドア (下枠調整有り)	65	8本

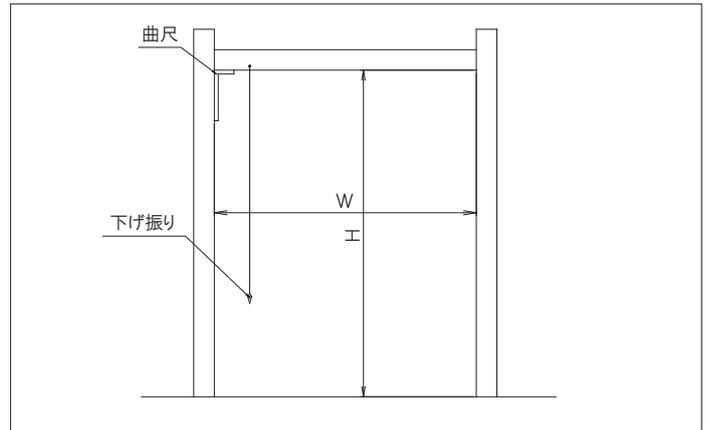
●オプション 埋込み沓ずり部品袋詳細

部品	躯体取り付け用木ねじ	
	タイプ	呼称
		
		木ねじ皿 3.1×32×6.2
埋込み 沓ずり	65	3本
	72	
	73	
	75	
	78	
	82	
	87	
	11R(L)	4本

※トイレドア(下枠調整有り)は在来住宅用のみ設定。

③ 開口部の確認

- ① ドア枠取り付け前に、必ず柱の水平、垂直が出ているか確認してください。
- ② 見込みは枠とケーシングの組合せにより幅広く対応できます。
(ケーシングの足をカットする場合は、一律に丸ノコなどでカットしてください。)



■ 開口部寸法

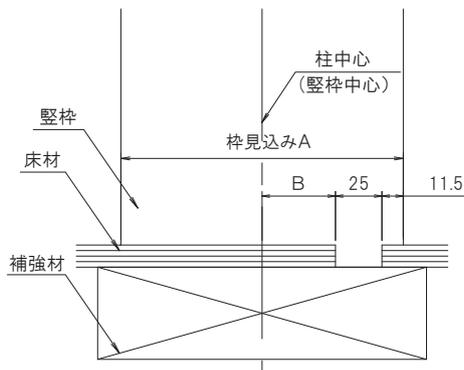
開口部W	枠W+5~10mm
開口部H	枠H+3~5mm 床先張りの場合は 枠H+17~20mm

④ 床の張り方

【床先張り:埋込み沓ずりの場合】

・図のように床を張ってください。

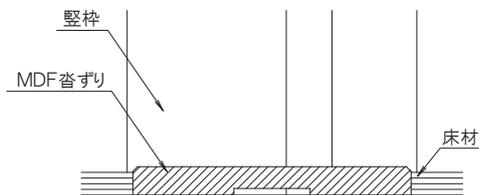
※埋込み沓ずり取り付けのため、補強材を必ず取り付けてください。特に根太張り工法の場合は、必ず十分な強度を持った補強材をお使いください。



	枠見込みA	B寸法
ケーシング	113	20
	140	33.5
ノンケーシング	152	39.5
	167	47
	182	54.5
ノンケーシング (集合住宅用)	93	10
	113	20

【床後張り:MDF沓ずりの場合】

※枠取り付け後、縦枠・MDF沓ずりにそって床材を張ってください。



⑤ 枠の組み立て

縦枠下端の切り詰め

・本体下端と床面または沓ずりのチリ寸法は13mm(標準値)に設定してください。

1) 床面上に枠を取り付ける場合

・床材厚さに関係なく、縦枠下端を12mm切り詰めてください。

2) 床材施工前に枠を取り付ける場合

・縦枠の切り詰めは必要ありません。

・15mm厚の床材使用の場合、沓ずりの下に3mm厚の補助材が必要です。

※MDF沓ずりの場合は補助材が同梱されています。

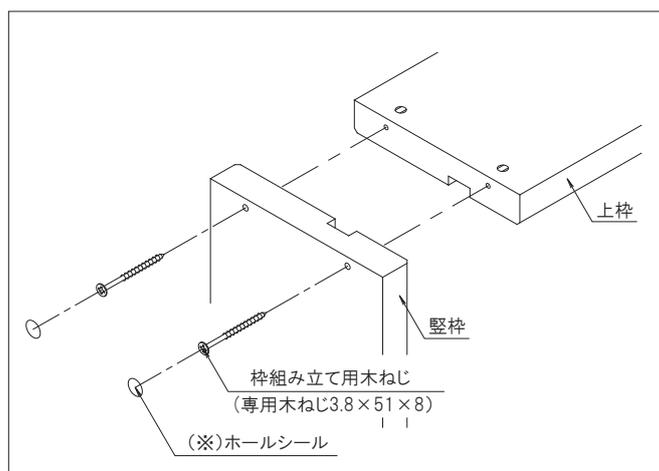
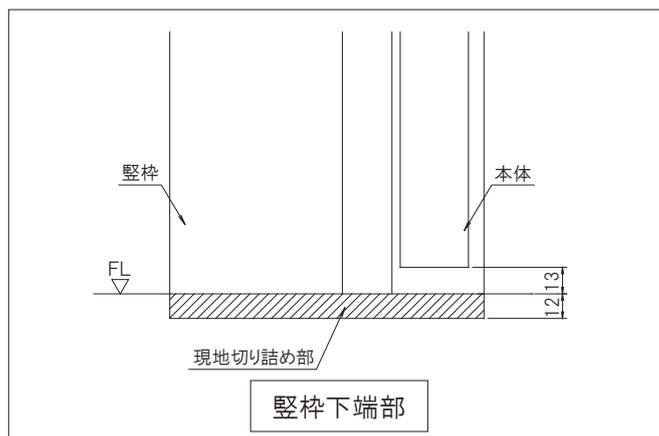
※埋込み沓ずりの場合は補助材を現地手配してください。

・ドア枠すべてに下穴が加工されています。

① 上枠と縦枠を枠組み立て用木ねじ(専用木ねじ3.8×51×8)で組み立ててください。

② 組み立て後、ホールシールを貼り付けてください。

※集合住宅用:薄壁タイプのみ



●オプション MDF沓ずり

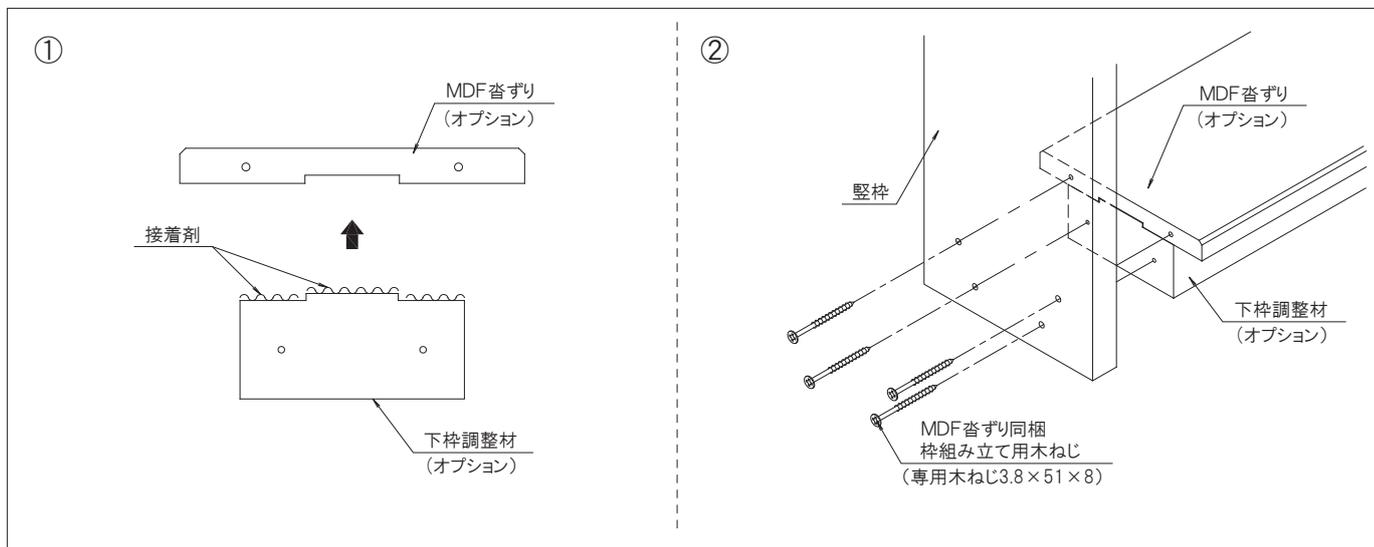
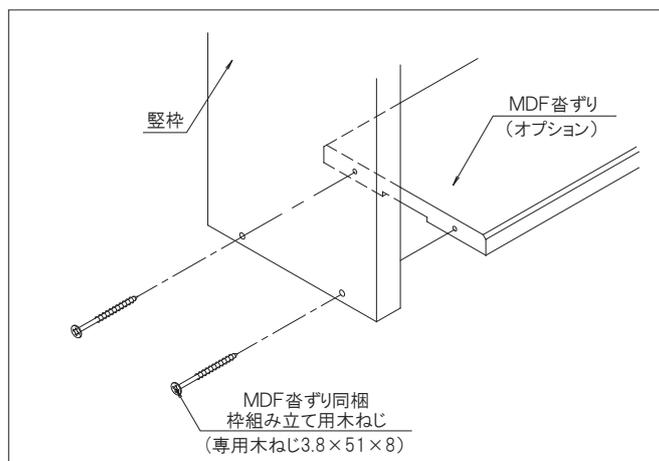
【沓ずり(t=15)を使用する場合】

・右図のようにMDF沓ずりと縦枠を枠組み立て用木ねじ(専用木ねじ3.8×51×8:沓ずり同梱)で組み立ててください。

【トイレドア用下枠調整材付き沓ずりを使用する場合】

① MDF沓ずりと下枠調整材を接着してください。

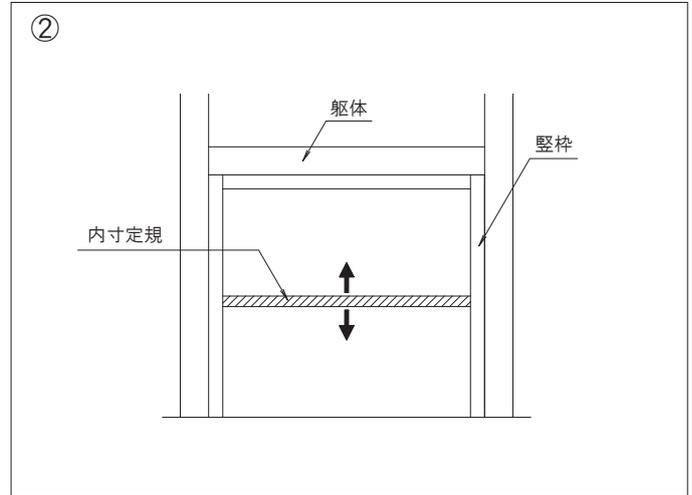
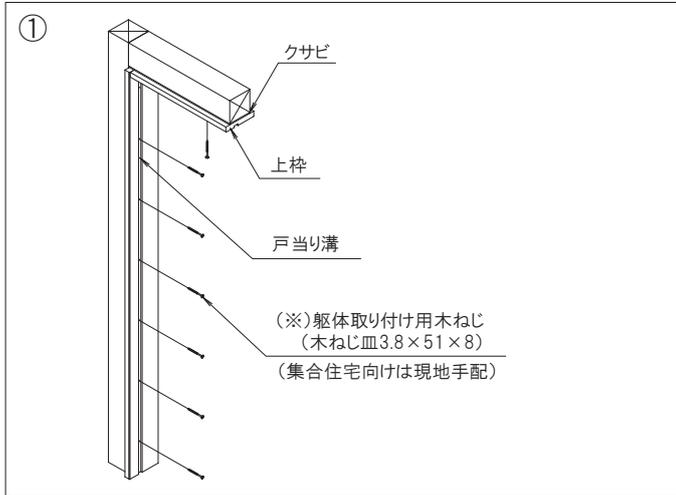
② MDF沓ずりおよび下枠調整材と縦枠を組み立て用木ねじ(専用木ねじ3.8×51×8:沓ずり同梱)で組み立ててください。



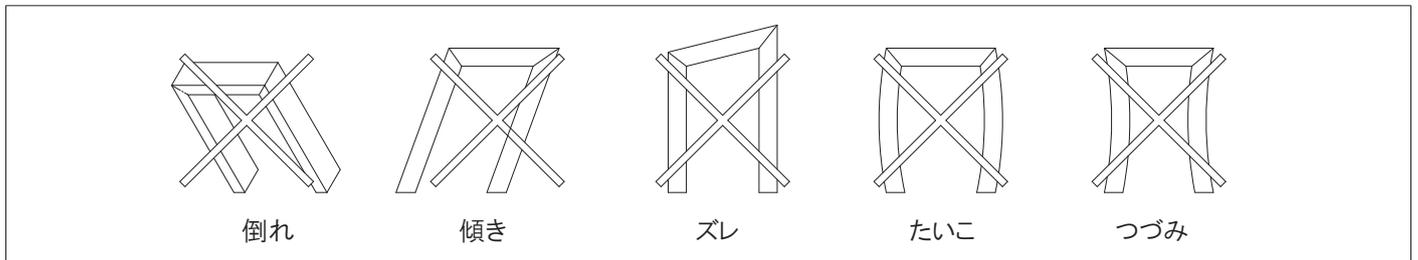
⑥ 枠の取り付け

- ① 枠を壁面のラフ開口部にはめ込み、クサビなどで上下、左右、前後、倒れなどを調整し、位置を決めてください。
 ② 戸当り溝の間より躯体取り付け用木ねじ(木ねじ皿3.8×51×8)で、躯体にしっかりと固定してください。その際、同梱の内寸定規を用いて、開口寸法の確認を行なった後、本固定してください。

注 集合住宅用の躯体取り付け用ねじは現地手配となります。躯体取り付け用木ねじには、φ3.8もしくはφ4.1の皿 $l=45$ 以上のねじを使用してください。
 躯体が軽量鉄骨の場合は、上記と同等のテクスねじ(現地手配)を使用してください。
 木ねじの場合、軽量鉄骨にねじ込みはできません。



- ※ ①木ねじ止め時、枠に傷をつけないように止めてください。
 ②クサビなどは、左右4個、上下各2個くらいを平均に使用して調整を行なってください。
 木ねじはクサビなどがある場所へねじ止めしてください。
 ③施工後の枠が下図のようにならないよう水平・垂直および開口部寸法の確認をしてください。
 (いずれも±1.5mm以内の施工にてお願いいたします。)

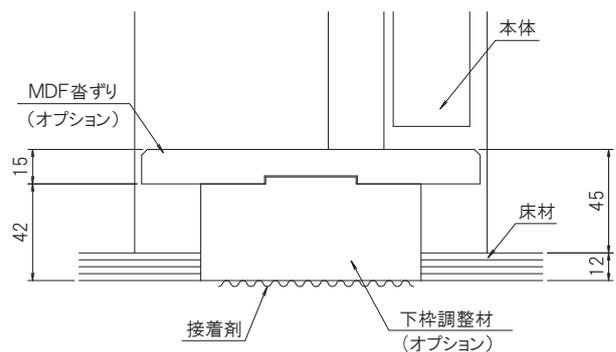
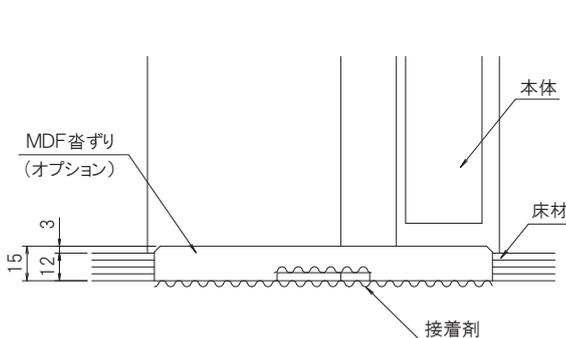


●MDF 沓ずりを床に埋込む場合

(床材厚さ12mmの場合) ●必ずMDF 沓ずりに接着剤を塗布し、躯体に固定してください。

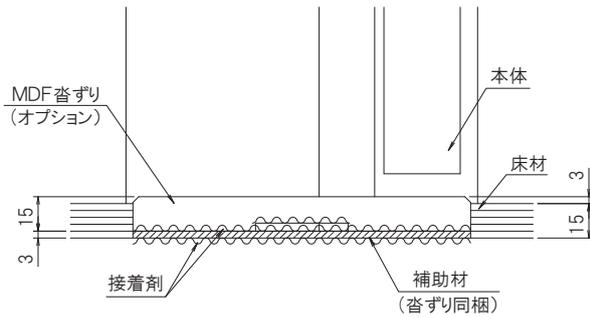
片開きドア・親子ドア・トイレドア(下枠調整無し)

トイレドア(下枠調整有り)

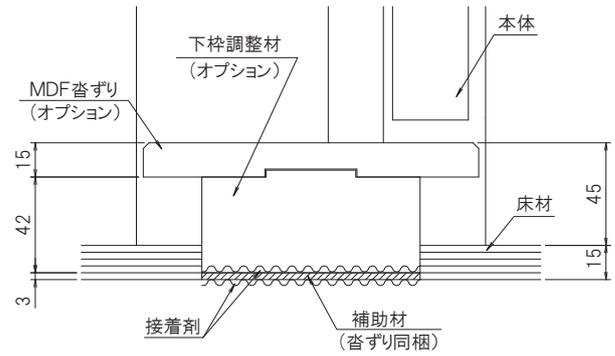


(床材厚さ15mmの場合) ●必ずMDF沓ずりに接着剤を塗布し、躯体に固定してください。

片開きドア・親子ドア・トイレドア(下枠調整無し)



トイレドア(下枠調整有り)

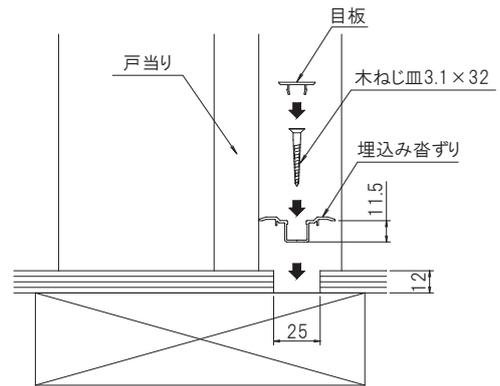


●埋込み沓ずりを床に埋込む場合

(床材厚さ12mmの場合)

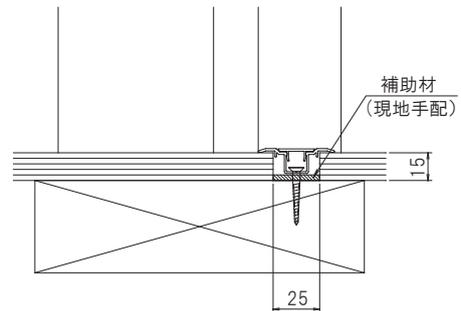
- ・枠取り付け後、埋込み沓ずりを戸当りに接する位置に沓ずり同梱の躯体取り付け用ねじ(木ねじ皿3.1×32×6.2)にてねじ止めし、目板をはめ込んでください。

※目板がはめにくい場合は、当て木を当てて樹脂ハンマー等でたたってください。



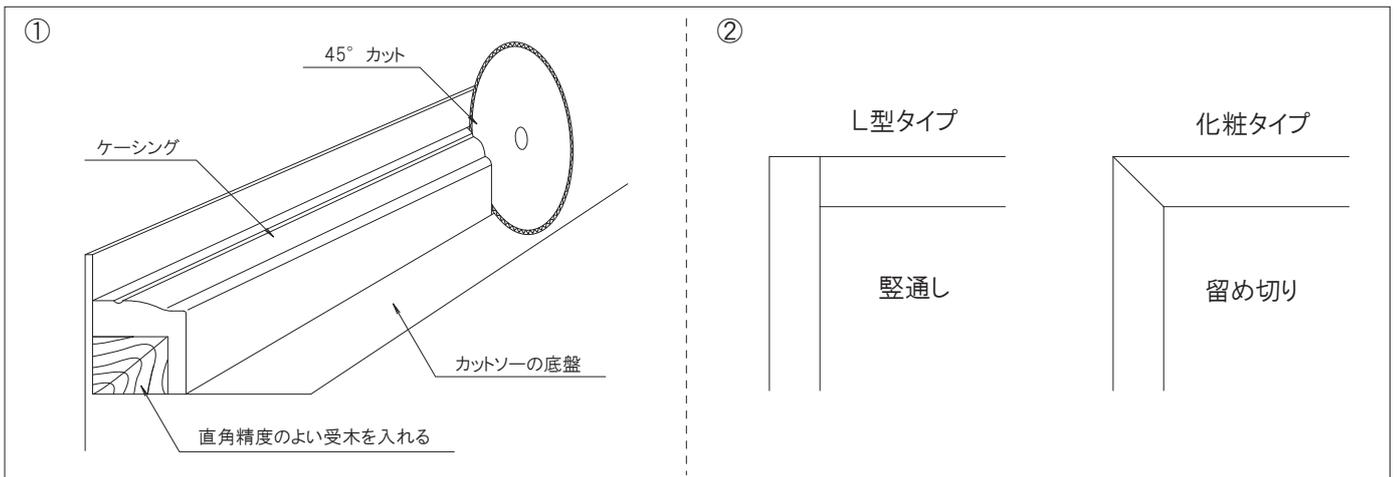
(床材厚さ15mmの場合)

- ・埋込み沓ずりの下に厚さ3mmの補助材(現地手配)を敷いて施工してください。



⑦ ケーシングの取り付け方法

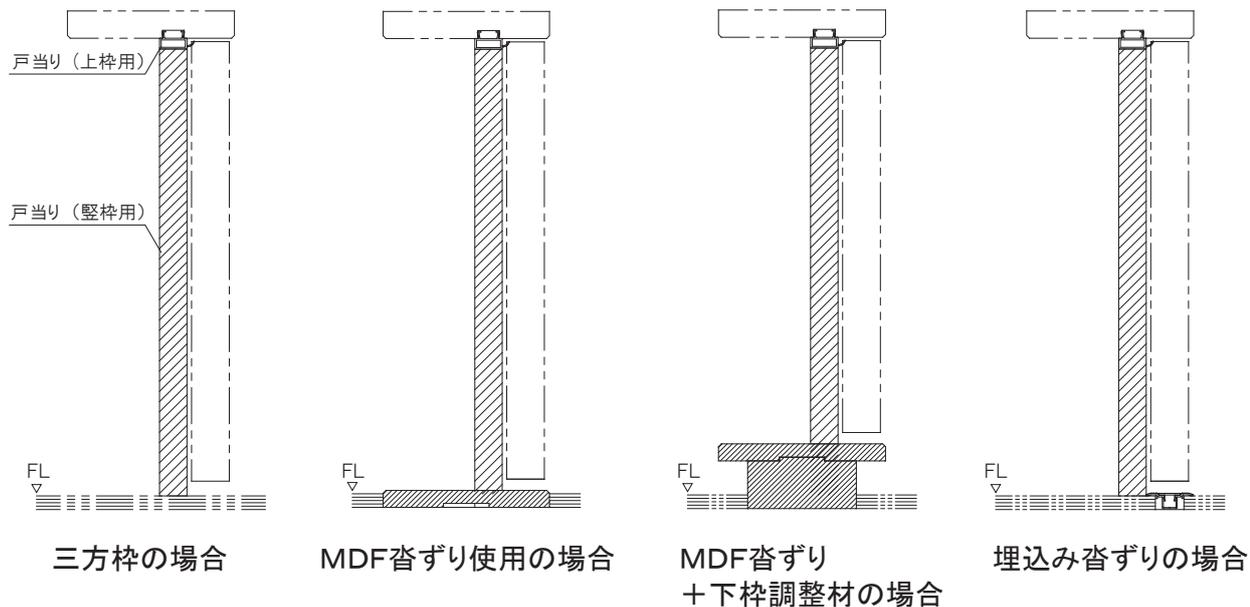
- ①ケーシング材を現場寸法に合わせてカットしてください。
- ②接合部は下図を参考にL型タイプは堅通し、化粧タイプは留め切りにし、接着剤(現地手配)にて取り付けてください。
 ※留め切りはケーシングの裏側に直角が出ている受け木を入れ、45° 斜めカットソーで切断すると精度が
 できます。
 ※ケーシング切断寸法はあらかじめ留め切りにしてある部分を基準にして切断してください。



⑧ 戸当りの取り付け

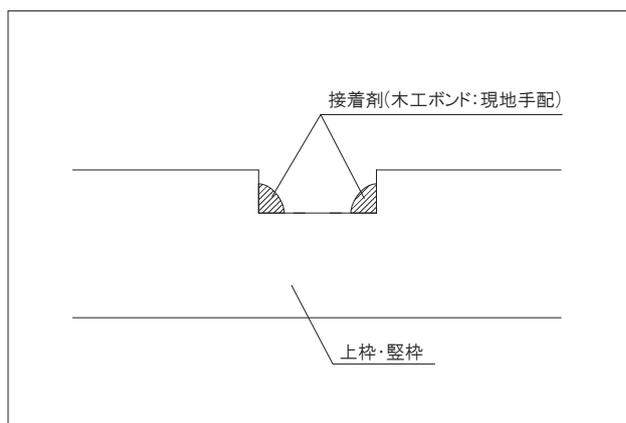
①戸当り(堅枠用)を、各納まりに応じて現物寸法合わせの上、切断してください。

※戸当り(上枠用)は、切断不要です。



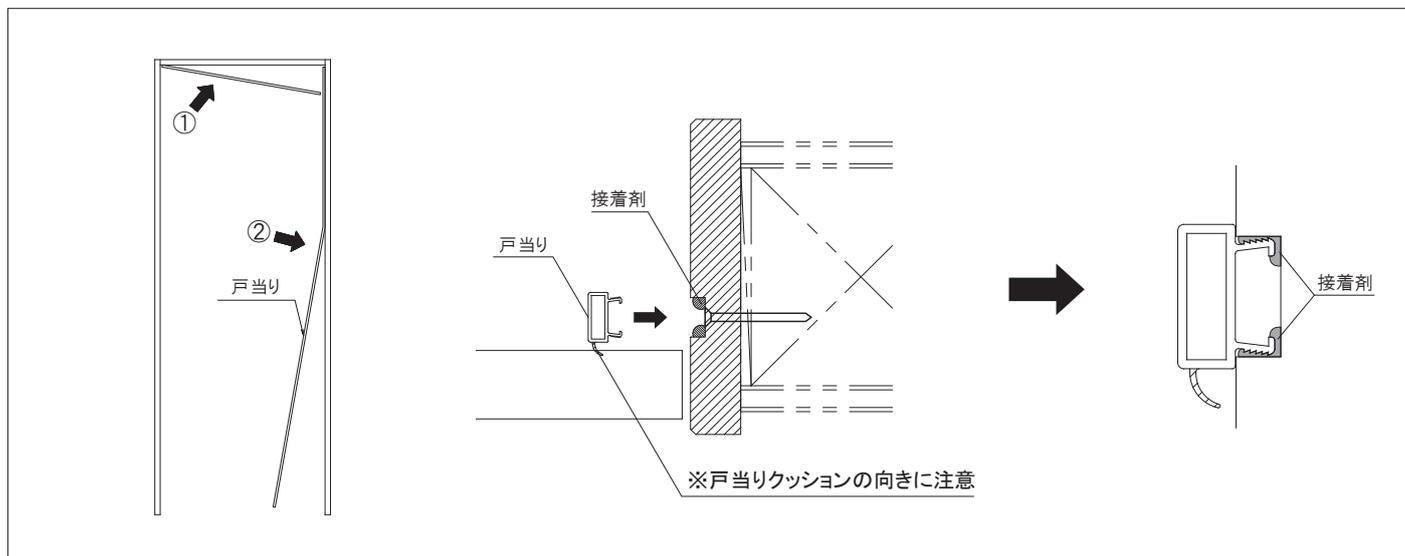
②右図のように、上枠・堅枠に接着剤(木工ボンド: 現地手配)をまんべんなく塗布してください。

注 接着剤の量が少ないと扉の開閉時に戸当りがはずれるおそれがあります。



③下図のように、①上枠、②堅枠の順に、戸当りを枠に押し込むようにして取り付けてください。

- ※ 戸当りを取り付ける際、クッション側がドア側になるように取り付けてください。
- ※ 戸当りの取り付け後は必ず接着剤が完全に固まるまで(2~3時間)ドアを強く閉じないでください。ドアを閉めた際、戸当りがはずれるおそれがあります。



⑨ 丁番の取り付け

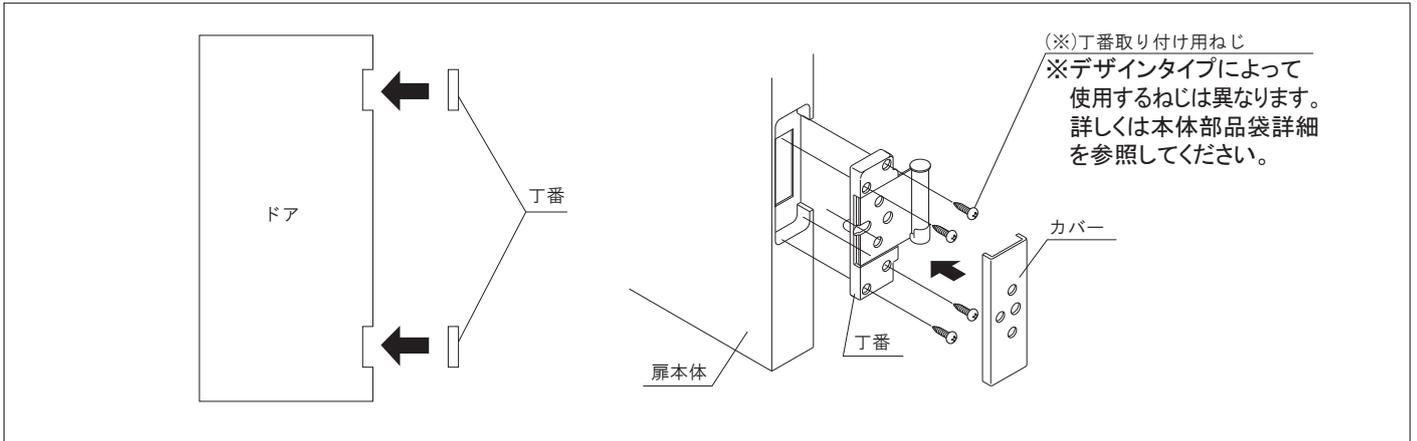
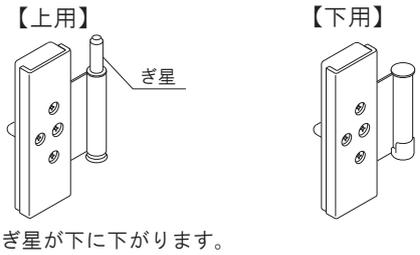
● 金具の取り外しと取り付け

- ① 縦枠にセットされている扉本体側丁番を外してください。
- ② 丁番を丁番取り付け用ねじ(タッピン1種なべ4×25×7)で固定します。
- ③ 扉丁番のカバーを取り付けてください。

※デザインタイプにより、丁番取り付け用ねじは異なります。

🔧 丁番固定ねじのゆるみ、締め忘れを確認してください。
本体脱落のおそれがあります。

丁番には上用と下用があります。取り付けの際はドア本体の天地を確認してください。



⑩ 本体の吊り込み

● 扉の取り付けと取り外し

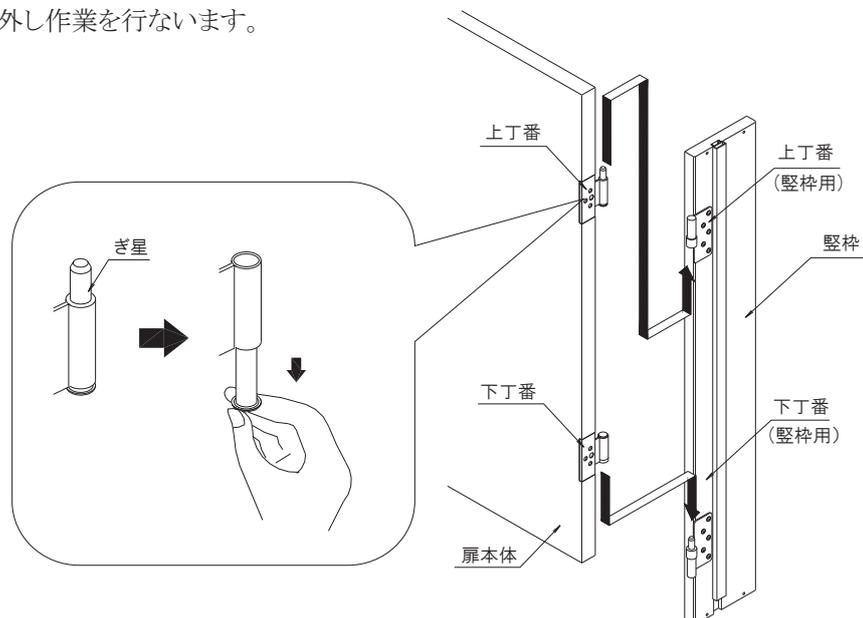
取り付け方法

- ① 扉本体の下丁番を枠の下丁番に差し込んだ後、扉本体の上丁番のぎ星を引き下げ、枠側の丁番と軸を合わせてください。
- ② 上丁番のぎ星を離すと軸が上り固定されます。

🔧 扉の吊り込みの際は、上丁番のぎ星(軸)が確実にハマったことを確認してから手を離してください。
確実にハマっていないと、扉が脱落するおそれがあります。

取り外し方法

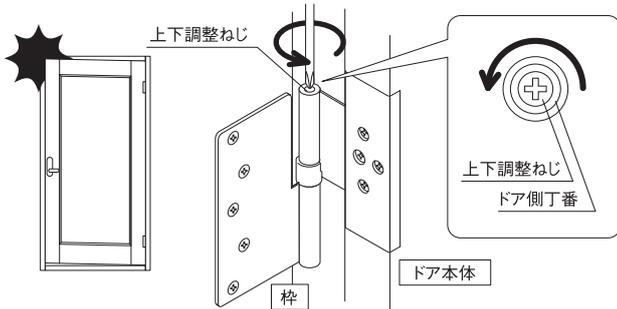
・取り付け方法の逆の手順で取り外し作業を行ないます。



⑪ 丁番の調整方法

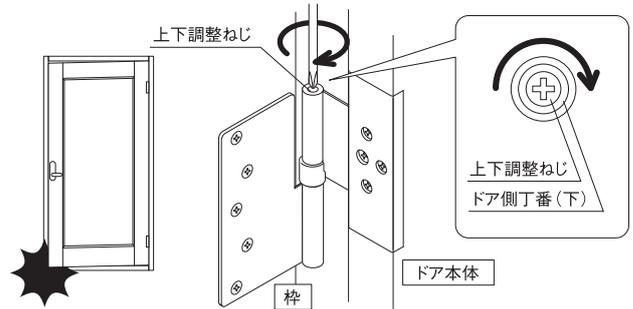
ドアの上部が枠に当たる

- ドアを下げてください。
下丁番のキャップを取り、下丁番の上下調整ねじを左に回してください。調整後キャップを取り付けてください。



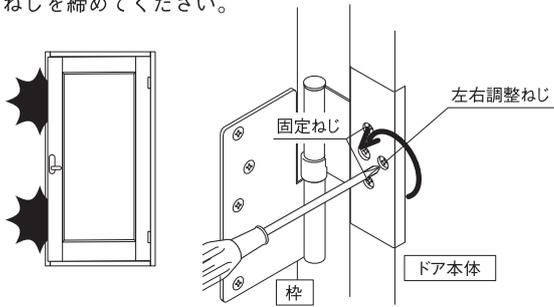
ドアの下部が枠に当たる

- ドアを上げてください。
下丁番のキャップを取り、下丁番の上下調整ねじを右に回してください。調整後キャップを取り付けてください。



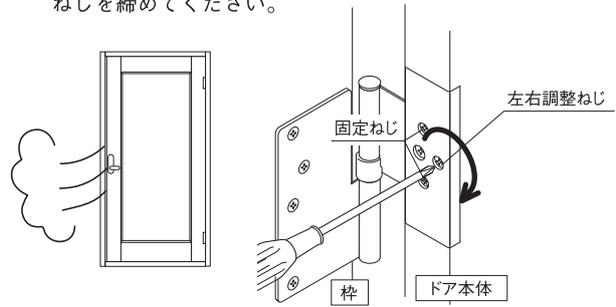
ドアの開き側が枠に当たる

- ドアを吊元側に移動してください。
固定ねじ(2ヶ所)を1回転だけゆるめ、左右調整ねじを左に回して、ドアを吊元側に移動させてください。調整が終わりましたら、固定ねじを締めてください。



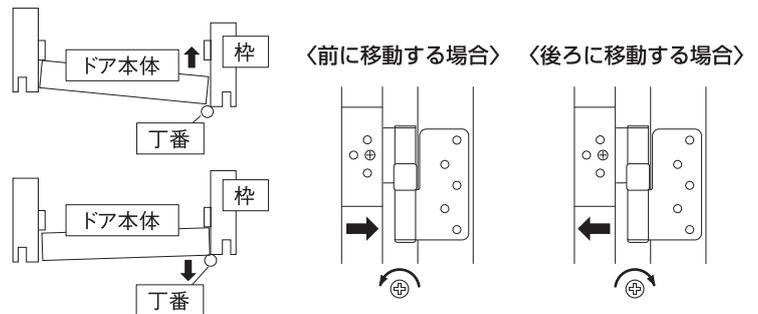
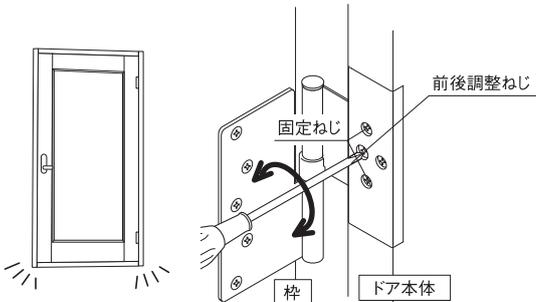
ドアの開き側の隙間が大きすぎる

- ドアを開き側に調整してください。
固定ねじ(2ヶ所)を1回転だけゆるめ、左右調整ねじを右に回して、ドアを開き側に移動させてください。調整が終わりましたら、固定ねじを締めてください。



左右縦枠がねじれている

- ドアを前後に調整してください。
固定ねじを1回転だけゆるめてください。扉に手を添えながら前後調整ねじを回して、ドアを必要な分量だけ前(または後ろ)へ移動させてください。位置が決まったら、固定ねじを締めてください。



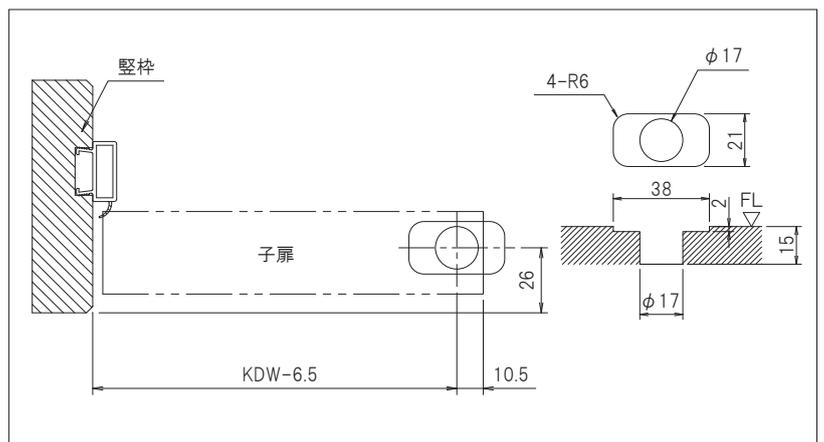
⑫ フランス落とし受けの取り付け

【三方枠・埋込み沓ずりの場合】

- ①床面に加工をしてください。
- ②フランス落とし受けを加工穴にはめ込み、同梱のねじ(木ねじ皿3.5×20×7)で取り付けてください。

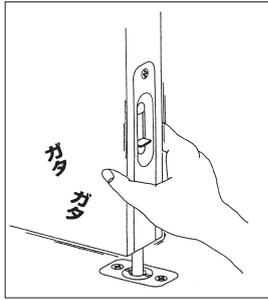
【MDF沓ずりの場合】

- フランス落とし受けを加工穴にはめ込み、同梱のねじ(木ねじ皿3.5×20×7)で取り付けてください。



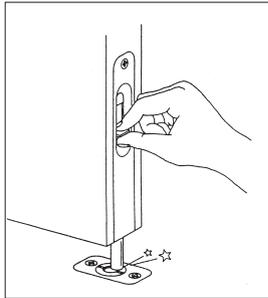
⑬ フランス落とし受けの調整

・子ドアに「ガタツキ」がある場合は調整付きフランス落とし受けを調整してください。



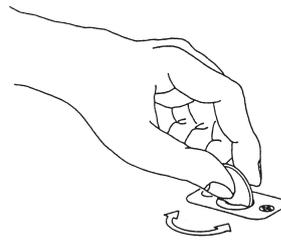
子ドアがガタツク

- ・コインなどで穴部分を回転させ、ロック棒をフランス落とし受けの内側に当てるようにしてください。

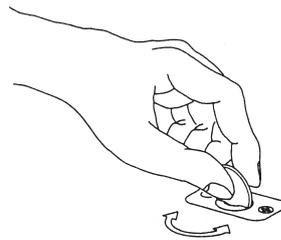
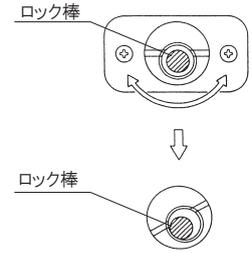


ロック棒が入らない

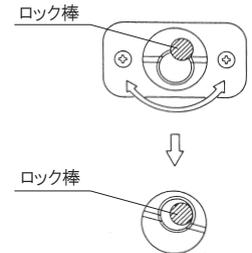
- ・コインなどで穴部分を回転させると、右図のように穴位置が移動します。受け穴部分をロック棒の位置へ合わせてください。



【フランス落とし受け】

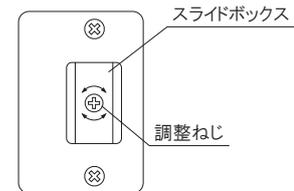


【フランス落とし受け】



⑭ ストライクの調整方法

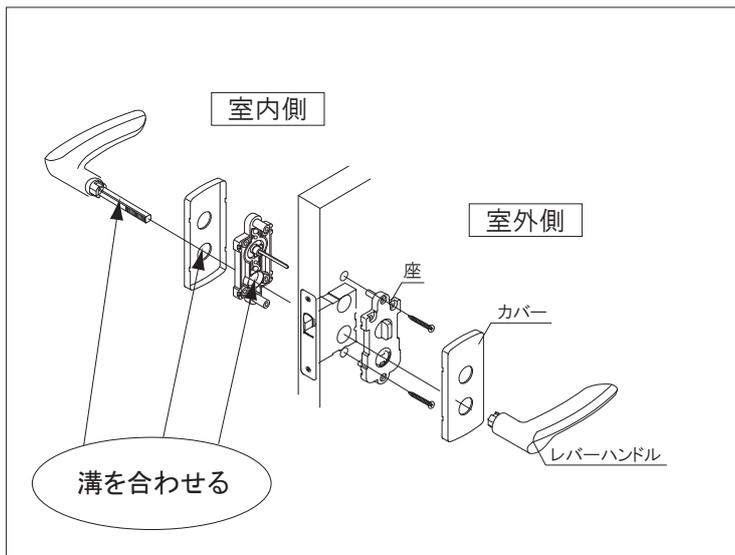
・ドアのラッチ部分に「ガタツキ」がある場合は、右図のように調節ねじにて、スライドボックスの位置を調整してください。



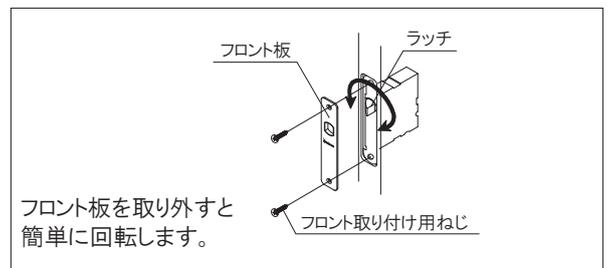
開き側 ← → 戸当り側

⑮ ハンドルの取り付け、および取り外し

・下図のように本体に座、カバー、レバーハンドルを取り付けてください。

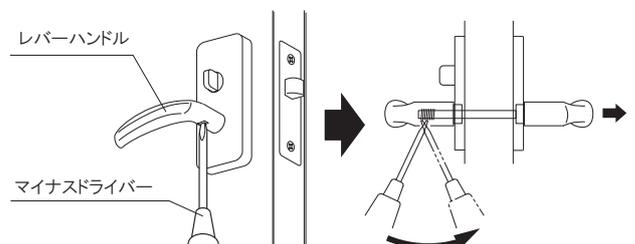


- ①室内になる座と、レバーハンドルの溝を最初に合わせてください。
- ②化粧座取り付け用ねじは、手回しドライバーにて締め付けてください。
- ③鍵のラッチは右吊元になっています。左吊元として使用する場合は、下図のようにフロント板を外し、ラッチを回転させた後、フロント板を付け直してください。
- ④ハンドル取り付け後、作動確認をしてください。



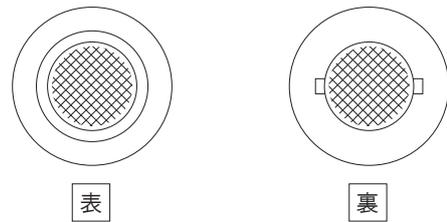
●レバーハンドルの取り外し

・取り外しはマイナスドライバーを差し込み、ドア側にたおしながらレバーハンドルを抜いてください。



⑩ トイレドアの明り窓の確認

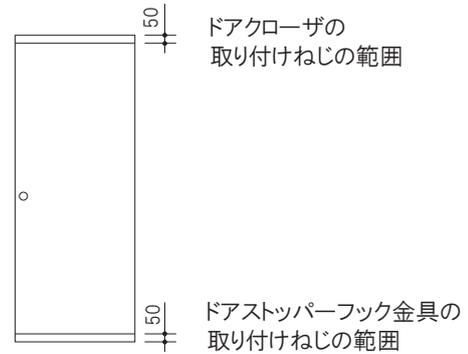
- 右吊元の向きとなっているため、左吊元の場合は、明り窓を付け替えてください。
※ウラ側の溝にコイン等をあてがい回すと外す事ができます。



⑪ ドアクローザの取り付け

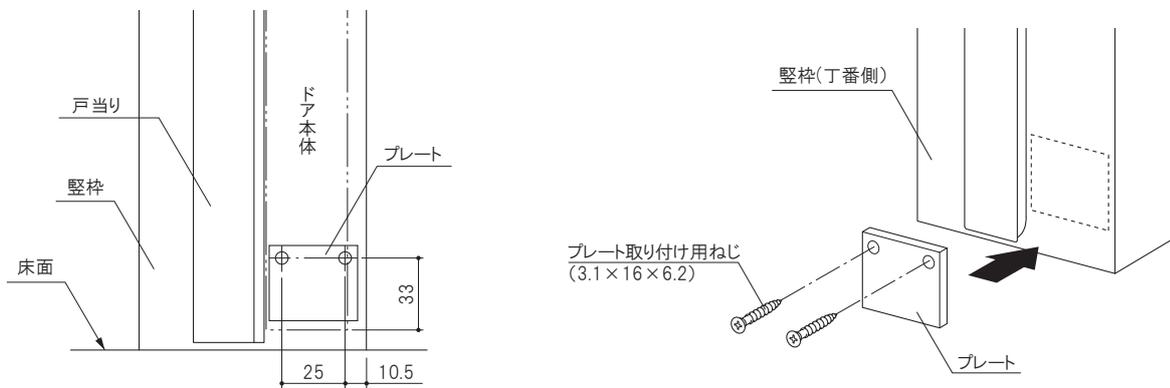
●オプション ドアクローザの取り付け

- 右図のように、ドア上部より50mm以内に取り付けねじが入るようにしてください。



⑫ エアータイト用プレートの取り付け

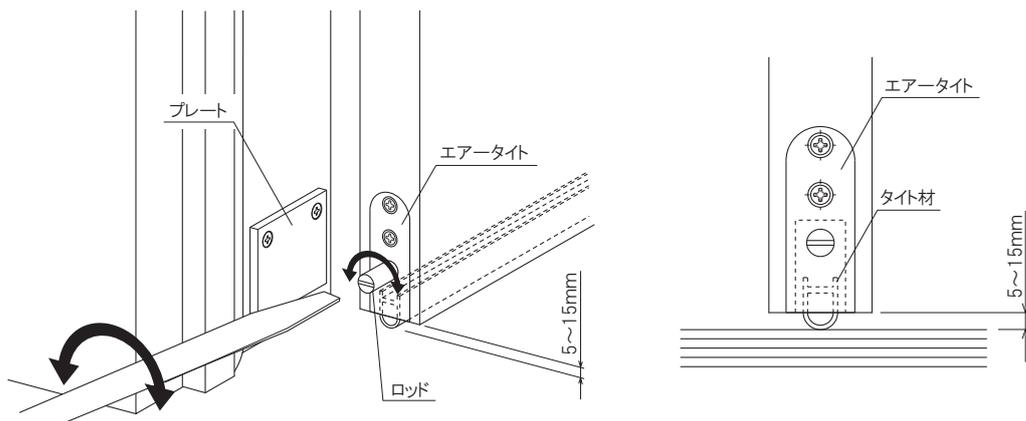
- エアータイト付きのドアの場合は、丁番側縦枠にエアータイト用のプレートを、下図のようにプレート取り付け用ねじ（木ねじ皿3.1×16×6.2）にて止めて下さい。
※プレートおよびプレート取り付け用ねじは、本体に同梱されています。



⑬ エアータイトの調整

●エアータイトには上下調整機能がついています。

- 下図のようにエアータイトのロッドをマイナスドライバーで左右に回し、タイト材の下がり量を調整してください。



● iS 片開きドア/ペッドドア (※設定なし) (集合住宅用も同様です)

基本寸法 (mm)	W呼称	72	73	75	78	82	87
	W	720	735	750	780	825	870
	(DW)	(664)	(679)	(694)	(724)	(769)	(814)
	H呼称	20			※23		
	H	2039			2300		
(DH)	(1987)			(2248)			

● iS トイレドア/ペッドドア (※設定なし) (集合住宅用も同様です)

基本寸法 (mm)	W呼称	65	72	73	87
	W	650	720	735	870
	(DW)	(594)	(664)	(679)	(814)
	H呼称	20		※20A(下枠調整有り)	
	H	2039		2039	
(DH)	(1987)		(1945)		

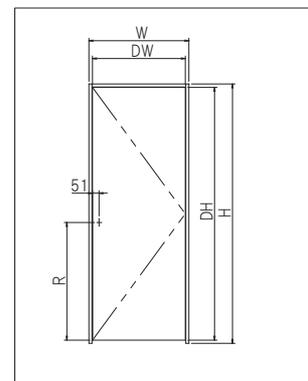
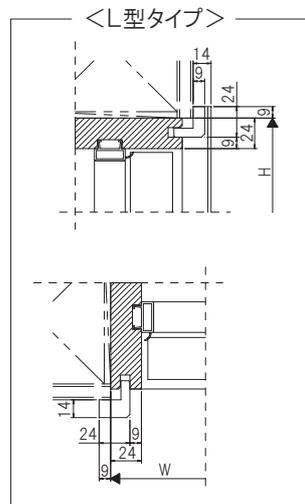
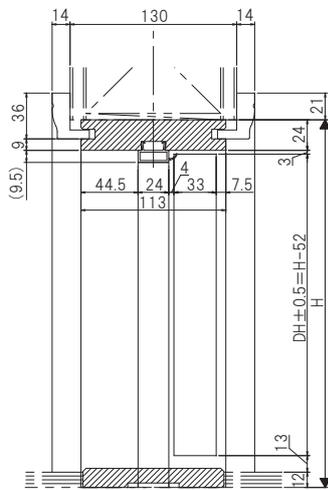
● iS+ 片開きドア (集合住宅用も同様です)

基本寸法 (mm)	W呼称	72	73	75	78	82	87
	W	720	735	750	780	825	870
	(DW)	(664)	(679)	(694)	(724)	(769)	(814)
	H呼称	20			23		
	H	2039			2300		
(DH)	(1987)			(2248)			

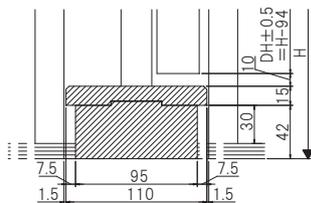
● iS+ トイレドア (集合住宅用も同様です)

基本寸法 (mm)	W呼称	65	72	73	87
	W	650	720	735	870
	(DW)	(594)	(664)	(679)	(814)
	H呼称	20			
	H	2039			
(DH)	(1987)				

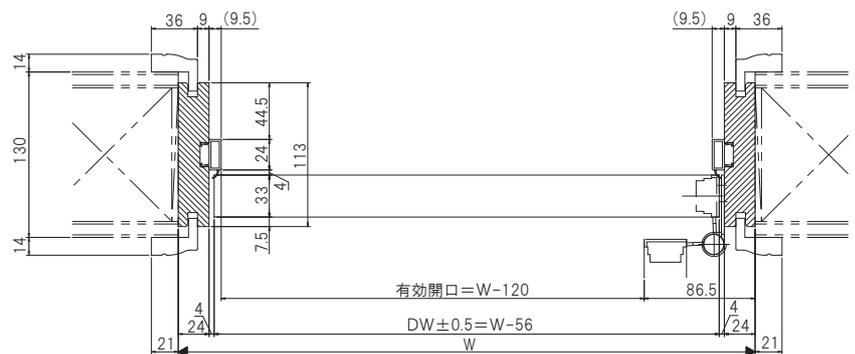
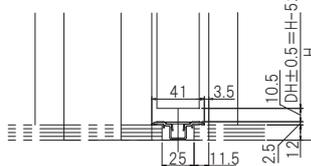
■ 片開きドア・トイレドア(下枠調整無し) ケーシング(化粧タイプ)



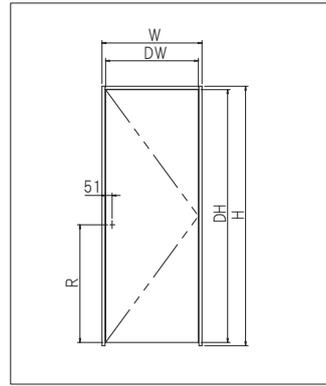
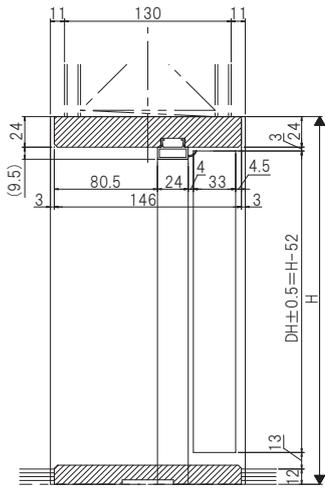
● トイレドア(下枠調整有り)



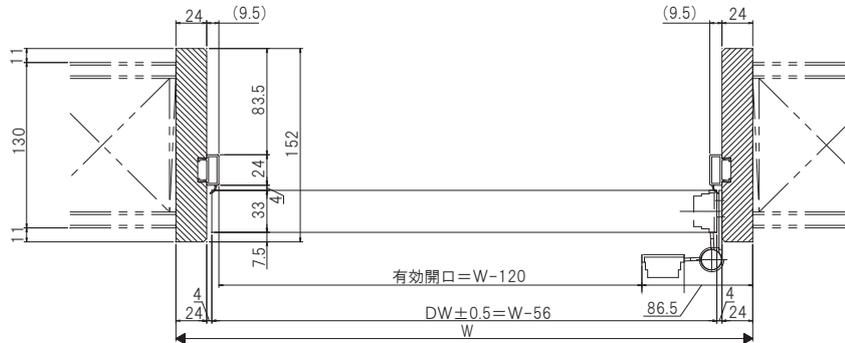
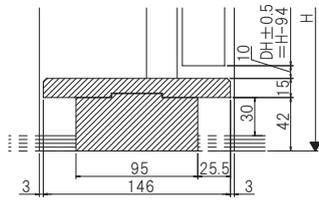
● 埋め込み沓摺(フラット沓摺)



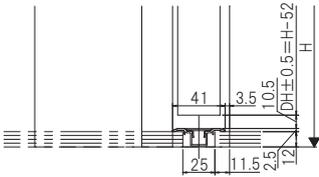
■片開きドア・トイレドア(下枠調整無し) ハンケーシング



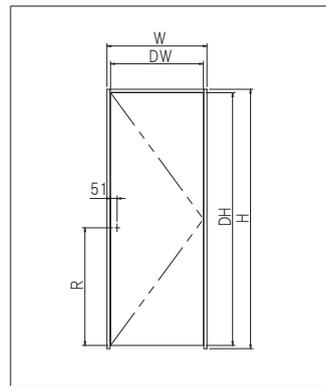
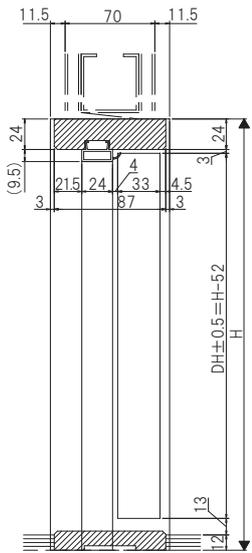
●トイレドア(下枠調整有り)



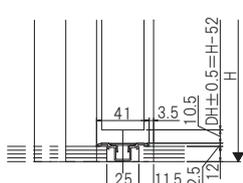
●埋め込み沓摺(フラット沓摺)



■片開きドア・トイレドア 集合住宅



●埋め込み沓摺(フラット沓摺)



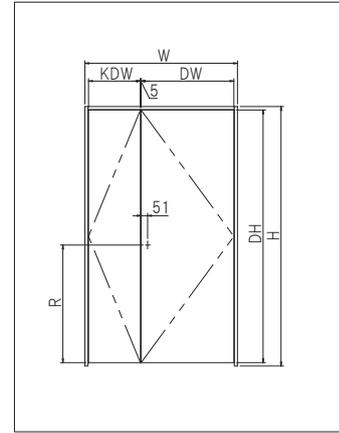
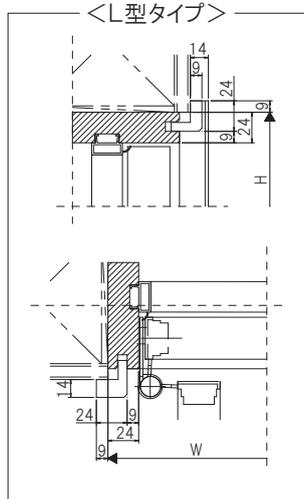
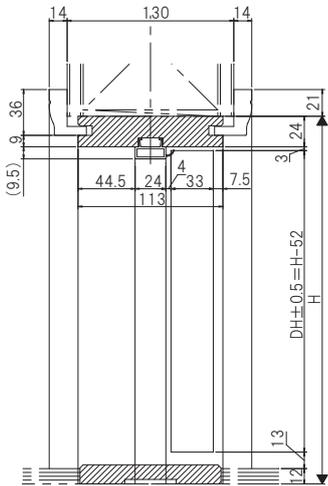
● iS 親子ドア (集合住宅用も同様です)

基本寸法 (mm)	W呼称	11	
	W	1190	
	(DW)	(親ドア724・子ドア405)	
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
(DH)	(1987)	(2248)	

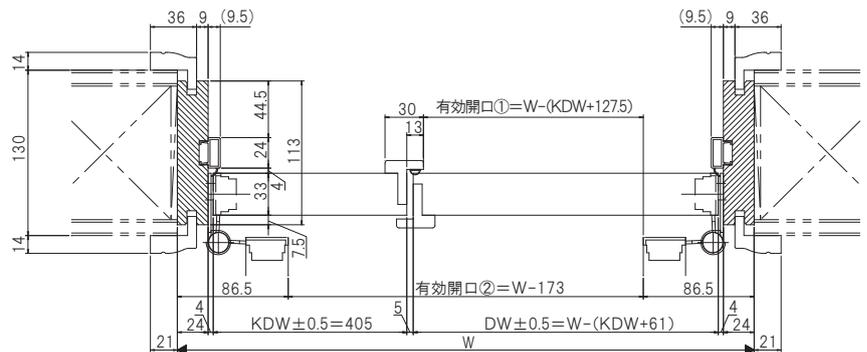
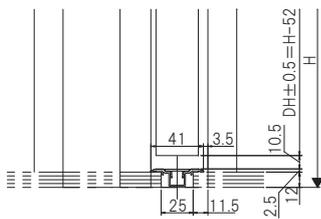
● iS+ 親子ドア (集合住宅用も同様です)

基本寸法 (mm)	W呼称	11	
	W	1190	
	(DW)	(親ドア724・子ドア405)	
	H呼称	20	23
	H	2039	2300
(DH)	(1987)	(2248)	

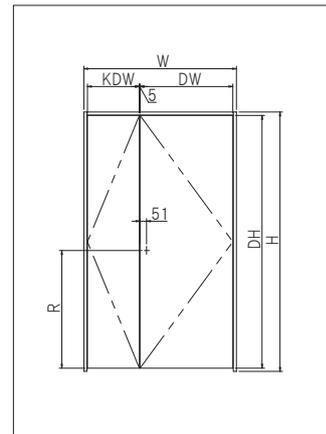
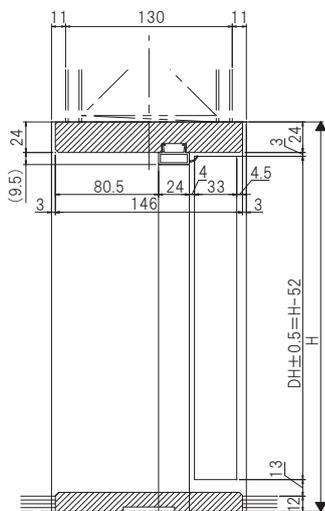
■ 親子ドア ケーシング(化粧タイプ)



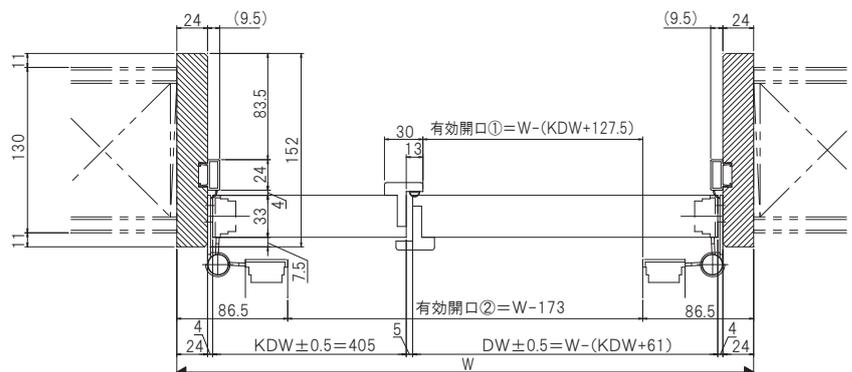
● 埋め込み沓摺(フラット沓摺)



■ 親子ドア ノンケーシング

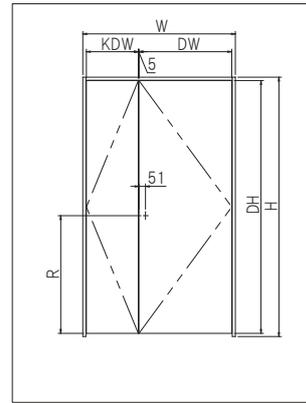
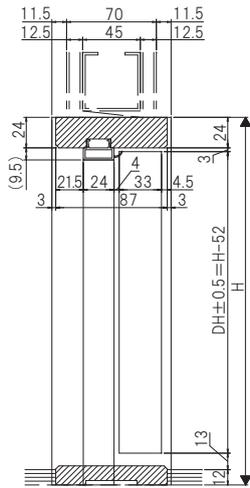


● 埋め込み沓摺(フラット沓摺)

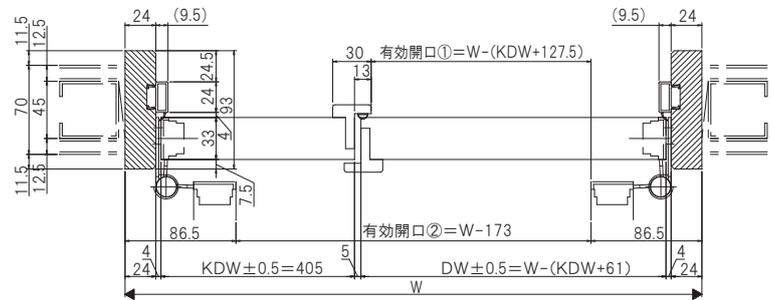
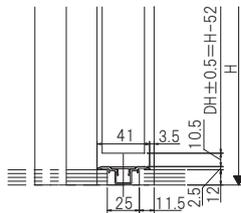


基準図

■親子ドア 集合住宅



●埋め込み沓摺(フラット沓摺)



取り付け終了後の確認

■取り付けが完了しましたら、下記の点について確認してください。

取り付けが完了しましたら、本製品が他の現場工事によって破損しないよう梱包資材などを利用して養生しておいてください。

ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、捨てたり燃やしたりせず、回収業者に引き取っていただくようお願いいたします。